



TruBend 7000 シリーズ

高速ベンディング



オペレータと マシンの 完璧な連携

プレスブレーキとオペレータは二人三脚。片方だけが頑張ったところで曲げ加工の速度は上がりません。曲げ加工の生産性を向上するには、高速動作するマシンだけではなく、オペレータにとって最適な作業条件を確保することが重要です。この両方の要求を満たすのがTruBend 7000シリーズのプレスブレーキです。

軽量化による速度アップ

プレスブレーキでの曲げ加工において、加工時間は上部テーブルの速度とバックゲージをいかに素早く所定の位置に移動できるかで決まります。移動させる部品が軽量であれば、それだけ有利になります。そうした理由から、TruBend 7000シリーズのバックゲージ本体には、軽量かつ高強度のカーボンファイバを採用しました。曲げ加工の際に、材料と接触するバックゲージ先端部は硬鋼です。TruBend 7000シリーズは、応答性において新しい基準を確立するとともに、高い加工精度も実現しています。

上部テーブルを駆動するモータは、低速時でもパワーが低下しません。軸を高い応答性で動作させ、高度のエネルギー効率を実現しています。また、電力消費は低水準に抑えられています。



TruBend 7000シリーズには幅広い調整オプションが用意されています。オペレータは自分専用の作業環境を確保することができます。

人間工学重視で効率アップ

プレスブレーキのオペレータが疲労すると、生産性と加工品質に影響します。そこでTruBend 7000シリーズでは、快適な操作の実現とともに、オペレータの負担軽減を目標にして開発を進めてきました。その基本は人間工学です。

TruBend 7000シリーズでは、作業場所を車の運転席のように調整することができます。シートの調整によって、オペレータは腰掛けた状態で作業することができます。フットレストの高さと傾きは、ガススプリング式ペダルで調整します。曲げ加工中、マシンに向き合ったオペレータが前腕部を休めるアームレストの高さも調整することができます。

TASC 6000コントロールシステムのパネルは、オペレータの作業姿勢（立ち姿勢または腰掛け姿勢）に合わせて角度を変えることができます。また最新のタッチパネルにより、オペレータはすべての操作を指先で行うことができます。

トルプのメディカル技術に使用されているiLED照明が、上部テーブル前後のスペースに採用されています。不快な放射熱を発することなく、曲げ加工が行われている場所を最高の条件で照らします。さらに、シート表面の曲げ加工ライン上にレーザ光が投射されます。これにより、シートが正しく位置決めされているかどうかを一目で確認することができます。

タッチパネルは一番見やすい角度に傾けることができます。



iLED (オプション) は作業エリアを最適に照射。放射熱はありません。





	TruBend 7018	TruBend 7036
加圧力	180 kN	360 kN
曲げ長さ	510 mm	1,020 mm
サイドフレーム間の距離	422 mm	932 mm
テーブルと上部フレームの最大間隔	420 mm	420 mm
オープンハイト	300 mm	300 mm
フレームギャップ	150 mm	150 mm
速度¹		
Y 軸下降速度	220 mm/s	220 mm/s
Y 軸曲げ速度 ²	最大 25 mm/s	最大 25 mm/s
Y 軸上昇速度	220 mm/s	220 mm/s
X軸	1,000 mm/s	1,000 mm/s
R軸	330 mm/s	330 mm/s
Z軸	1,000 mm/s	1,000 mm/s
精度		
Y 軸位置決め精度	0.002 mm	0.002 mm
X 軸位置決め精度	0.04 mm	0.04 mm
Z 軸位置決め精度	0.06 mm	0.06 mm



	TruBend 7018	TruBend 7036
加工範囲		
Y 軸ストローク	120 mm	120 mm
X 軸移動距離	240 mm	240 mm
X 軸最大突当て範囲	500 mm	500 mm
R 軸移動距離	80 mm	80 mm
制御装置	TASC 6000	TASC 6000
接続値		
電気容量	5 kVA	6 kVA
寸法/重量		
長さ×幅	1,295 x 1,320 mm	1,805 x 1,330 mm
高さ	2,380 mm	2,380 mm
重量	1,800 kg	2,600 kg

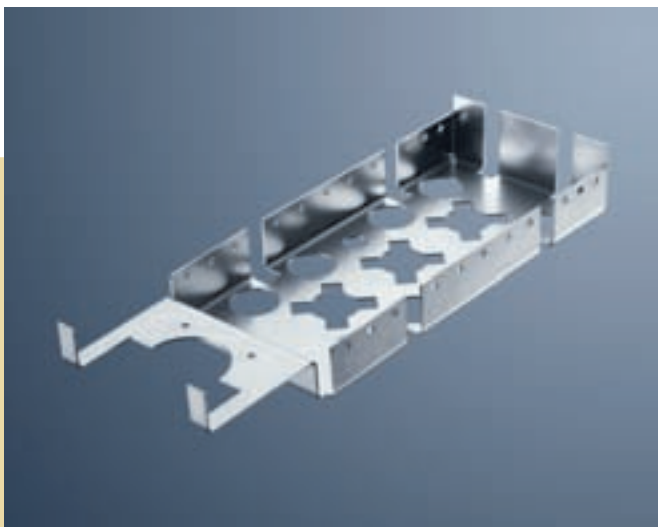
¹ 移動速度は自由に設定できます。

² 下部金型の幅と操作サイクルに依存します。

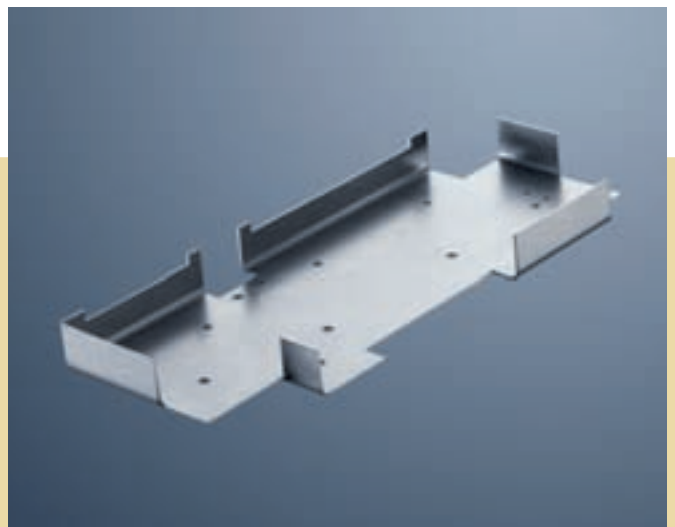
スモールパーツの 加工に最適な コンパクトマシン

TruBend 7000シリーズのマシンは、A3判サイズ以下の小さなパーツの加工に最適です。このサイズの部品は自動販売機や電気機器の製造で頻繁に使用されています。また、機械工業や電力業界でも使用されています。これらの部品の曲げ加工に重量のある大型プレスブレーキを使用するのは、スペースとエネルギーの無駄です。

ATMのコンポーネント（曲げ回数 6、加工時間 22秒）



金属電子基板ブランク（曲げ回数 5、加工時間 20秒）



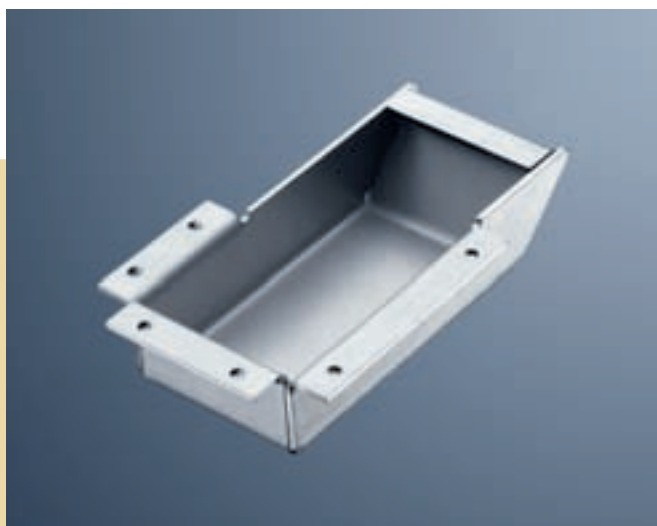


TruBend 7000シリーズのマシンを使用して、低コストで製造できるパーツの一例を紹介します。

ケース (曲げ回数 10、加工時間 55秒)



機械部品 (曲げ回数 8、加工時間 35秒)



トルンプはドイツ規格 DIN EN ISO 9001 および VDA 6.4 を取得しています。